

お知らせ



広報委員長新任あいさつ

応用地質株式会社支社長 鈴木 楯 夫

日本列島では、「大地」を揺るがす大地震が相次いで発生し、一般の方々には、耳慣れない言葉であった「活断層」「逆断層」「沖積層」「液状化」等々、の言葉が、お茶の間で日常的に使われるようになってきました。

今や、建設と地質の時代から、地震と地質、環境と地質など、より身近な地質調査業としての時代が始まりつつあり、社会的な地位、知名度も少しずつ高まってきているのではと感じております。

協会誌「大地」は、発刊以来、7年目を迎えようとしております。私は、この度、田矢盛之氏の後任として、広報委員長に推薦されましたが、委員の方々のご支援を得ながら、なお一層、内容を充実し、地質調査業の存在感と地位向上に努める他、会員各位のお役に立てるような情報を提供していきたいと思っております。協会員の皆様の広報委員会に対するご理解とご支援、建設的なご批判とご助言をお願いする次第です。

